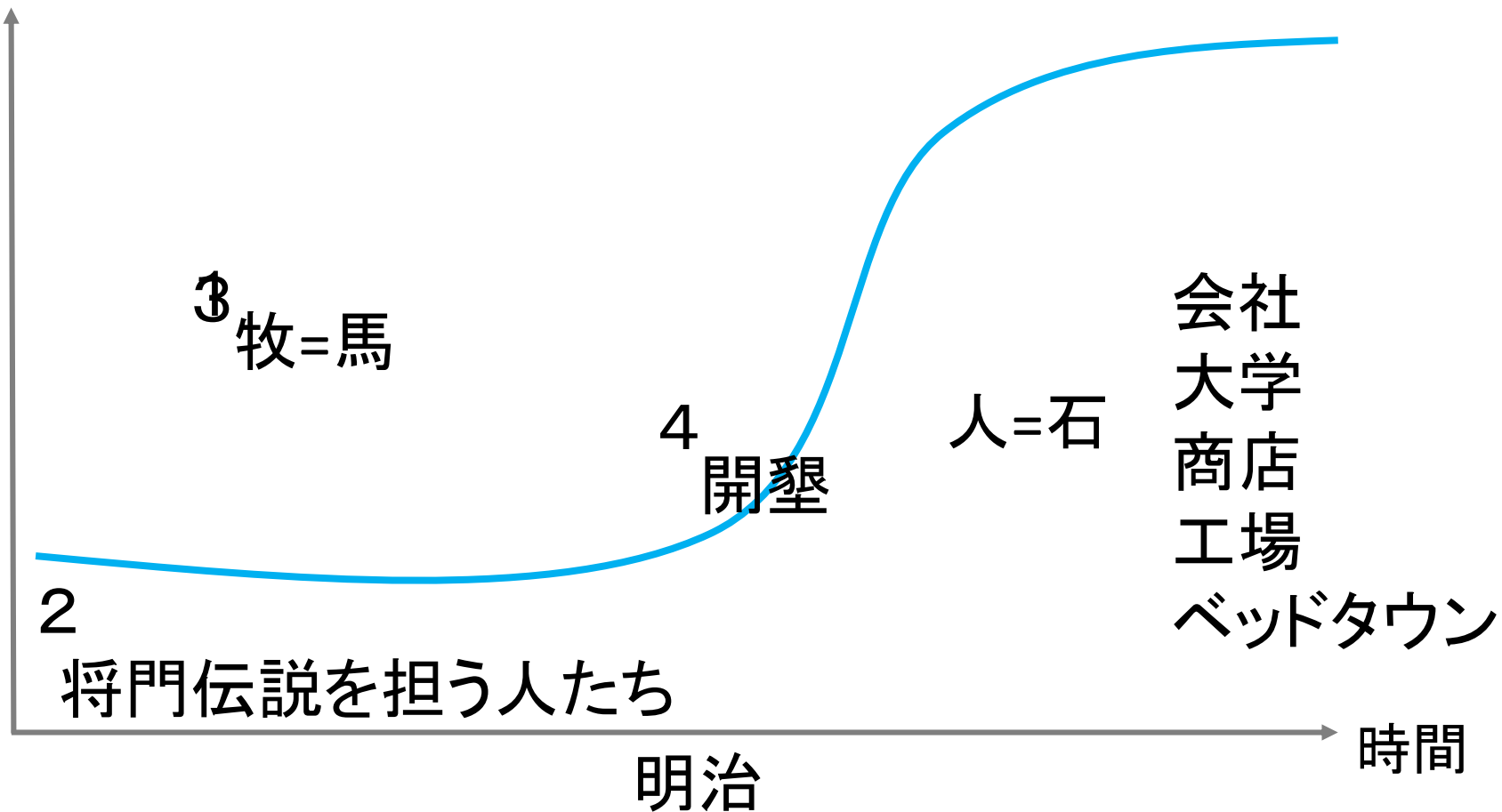


# 馬に始まる柏

将門伝説を中心に

# 人と馬の勢力の変遷

人の割合  
地理的面積



# 1.馬と牧

牧一馬

馬を馴らす人々、製鉄



平将門勢力の拡大

要砦として手賀沼南地域に集住



相馬氏



小金牧

## 2.将門伝説

手賀沼南地域(鷺野谷、岩井、大井)  
=要塞として重要

将門神社

将門に関する伝説

竜光院(如蔵尼)

布施弁天

車ノ前五輪塔

現在も残る将門信仰

# 3. 小金牧

幕府直轄地

牧には農地は存在しない、農民もいない  
牧の管理に豪農を活用(吉田家、染谷家)



明治維新により幕府の管理が終わる



開墾会社の設立

## 4.開墾～ 都市化へ

開墾事業を三井が請け負う(吉田家なども参加)  
東京近郊に広大な土地が残される

国鉄の開通、柏駅が設置された

近郊農業、観光事業  
軍隊の駐在



ベッドタウン化  
工業団地



TXの開通